



# 今様

白拍子といえば静御前、平家物語で有名な 祇王の雅の世界をご堪能下さい  
今様の袴衣、白拍子の衣装体験もお楽しみに

令和八年

## 4月18日(土) 14時開演 (開場は13時30分より)

会場 東海道かわさき宿交流館 4階集会室

出演 二代目家元 石原さつき 志野公重 向井弘美 白石雅彦 吉岡忠彦 風岡舞 植村なおみ ほか

定員 当日先着100名(全席自由) / 料金 1500円(当日券のみ)

解説: ジャパンロジューミュージアム代表 山縣 基与志

主催: 東海道かわさき宿交流館 協力: 公益社団法人 日本芸能実演家団体協議会

### 【今様とは】

平安時代後期に流行した歌謡。七五調四句からなる形式で、今風、当世風であったことから「今様」と呼ばれ、白拍子などによって歌われました。庶民から天皇まで身分の上下を問わず広く流行し、宮廷でも歌われました。特に後白河天皇は喉をつぶすほど熱愛され、法皇が編纂された「染巻秘抄」には、多くの「今様」が収録され現在に伝わっています。

### 【日本今様謡舞楽会】

初代家元 榊山師の「もう一度、京都に今様を」との情熱が実を結び、1948年に「日本今様謡舞楽会」が設立され、在りし日の「今様」がどの様なものであったか、多くの文人、歌人、文化人の方々にご協力を取りながら、実証的に研究を重ね、現在当会が基本としている「節」を生み出しました。



### 【二代目家元 石原さつき】

「今様」を復興した先師榊山氏の想いを受け、1978年に二代目家元を継承した石原さつきが歌と舞による現在の形式を確立し、1986年には後白河法皇が催したと記される「今様合(いまようあわせ)」をも復興しました。毎年数々の春納や公演を催す中、2025年に今様合復興40周年を迎えました。当会は、有名神社仏閣での春納のみならず、全国各地、更にはフランス、ハンガリー等での海外公演、文化庁伝統文化親子体験教室事業など、「今様」を後世にお伝えすべく、幅広く活動しています。さらに「令和六年 京都市芸術文化協会賞」受賞の栄に浴し、これからも次世代につなぐべく、会員一同心一つに邁進しています。

江戸時代の粋に遊ぶ その66

次回  
予定

## 「こせ文楽」

出演: ひとぬま乙女文楽

【交通アクセス】 JR川崎駅 中央東口 徒歩約10分 / 京急川崎駅 徒歩約6分

〒210-0001 川崎区本町1-8-4

【TEL】044-280-7321

11月21日(土) 14:00開演 (開場 13:30)

※開催日程は予告なく変わる場合がございます。予めご了承ください。

料金: 1,500円(全席自由/当日券のみ/定員100名)



## 東海道かわさき宿交流館